



PRESS RELEASE

報道関係者各位

2017年11月17日

株式会社ナゴヤキャッスル

ホテルでペットボトルキャップ回収、8年間で200万個達成 再資源化、そして世界の子どもにワクチンを

株式会社ナゴヤキャッスルが運営する2つのホテル、ウェスティンナゴヤキャッスル（名古屋市西区樋の口町3-19、総支配人・二村等）とキャッスルプラザ（名古屋市中村区名駅4丁目3-25、総支配人・加藤吉克）では、CSR（企業の社会的責任）活動の一環として、ペットボトルキャップを回収しています。この度、約1年間で回収した約28万個を、下記の日程で市内の回収事業者様に運び、ワクチンの寄付につなげます。

●ペットボトルキャップ贈呈の概要

日時：2017年11月21日（火）14:30～

場所：〔回収事業者〕

株式会社エコ・ポリス

名古屋市西区あし原町7番

TEL：052-501-7002

受領者：代表取締役 長田修明

寄贈者：株式会社ナゴヤキャッスル

ウェスティンナゴヤキャッスル

総支配人 二村 等

キャッスルプラザ

総支配人 加藤吉克

寄付先：認定NPO法人

世界の子どもにワクチンを 日本委員会（JCV）

理事長 細川佳代子

内容：ペットボトルキャップ

計280,876個（653.2kg）

⇒ワクチンの寄付 326人分

※キャップ860個(2kg)=ポリオワクチン1人分相当

⇒再資源化によるCO2削減量 2,058kg

※キャップを焼却した場合のCO2量430個=3,150g



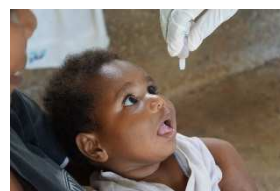
昨年の寄贈の様子

8年間に回収したキャップ累計数：2,129,797個

■キャップのワクチンへの寄付の流れ

ホテルで集めたキャップは回収事業者引き渡され、回収事業者でリサイクル素材に再資源化されます。

再資源化で得た売却益が「認定NPO法人世界の子どもにワクチンを 日本委員会（JCV）」に寄付され、ユニセフと連携し途上国の子どもたちにワクチンが送られます。



@JCV

@JCV

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社ナゴヤキャッスル 経営企画室 広報グループ

TEL：052-521-2121(代表) FAX：052-528-1085 E-mail：koho@castle.co.jp